

おくすりガイド (2026 年 8 月作成)

薬には病気を治したり、^{しょうじょう}症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。

メトホルミン塩酸塩錠 250mgMT「DSEP」、メトホルミン塩酸塩錠 500mgMT「DSEP」

一般名： メトホルミン塩酸塩 (Metformin Hydrochloride)	販売名	メトホルミン塩酸塩錠 250mg MT「DSEP」	メトホルミン塩酸塩錠 500mg MT「DSEP」
	形状（製剤 写真等）		

1. どんな薬

- この薬は、^{かんぞう}肝臓で糖をつくるのを^{おさ}抑えたり、筋肉での糖の利用を^{うなが}促したりして、インスリンが働きにくい状態（インスリン^{ていこうせい}抵抗性）を改善し、血糖（血液中の糖分）を下げます。[ビッグアニド系経口血糖降下^{さい}剤]
- 2型^{とうようびょう}糖尿病、多嚢胞性^{たのうほうせい}卵巣^{らんそう}症候群^{しやうこうぐん}における^{はいらんゆうはつ}排卵誘発、多嚢胞性^{たのうほうせい}卵巣^{らんそう}症候群^{しやうこうぐん}の^{せいしよくほじょいりょう}生殖補助医療^{せいしよくほじょいりょう}における調節卵巣^{しげき}刺激^{しげき}に使用されます。

2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ❌ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。
 - ・過去にメトホルミン塩酸塩錠 MT「DSEP」に^{かく}含まれる成分やビッグアニド系^{やくざい}薬剤^{かびんしやう}で過敏症^{かびんしやう}のあった人。
 - ・乳酸アシドーシスになったことがある人。
 - ・^{じんぞう}腎臓に重い障害のある人。^{けつえきとうせき}血液透析^{ふくまくとうせき}や^{ふくまくとうせき}腹膜透析^{ふくまくとうせき}をうけている人。
 - ・^{かんぞう}肝臓に重い障害のある人。
 - ・心臓や肺に重い障害（ショック、心不全、心筋こうそく、肺そくせんなど）のある人。^{ていさんそけっしやう}低酸素血症^{ていさんそけっしやう}（息がしにくいと感じる、^{くちびる}唇^{せいむらさきいろ}が青紫色^{せいむらさきいろ}になる、手足の指先が^{あおむらさきいろ}青紫色^{あおむらさきいろ}になる、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる、意識がなくなる、ドキドキするなど）になりやすい人。
 - ・^{だっすいしやうじやう}脱水症状^{だっすい}のある人、^{だっすい}脱水状態^{けねん}が懸念^{げり}される人（下痢、おうとなどの胃腸障害のある人、^{せっしゅ}経口摂取^{せっしゅ}が難しい人など）。
 - ・飲酒量が多い人。
 - ・重いケトーシス状態（^は吐き気^{あま}、口から出る息が甘くてすっぱいにおいがする、深く大きい呼吸）の人。^{とうようびょう}糖尿病^{とうようびょう}性の^{とうようびょう}こんすい状態^{とうようびょう}の人。1型^{とうようびょう}糖尿病^{とうようびょう}の人。
 - ・^{かんせんしやう}重い感染症^{かんせんしやう}にかかっている人。手術をした人または手術の予定がある人。重い^{けが}怪我^{けが}をしている人。
 - ・栄養状態の悪い人。^き飢餓^{すいじゃく}状態^{すいじゃく}の人。^{すいじゃく}衰弱^{すいじゃく}している人。脳下垂体機能に異常のある人。^{ふくじん}副腎^{ふくじん}機能に異常のある人。
 - ・^{にんぶ}妊婦^{にんしん}または妊娠^{にんしん}している可能性がある人。
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や^{やくざいし}薬剤師に相談してください。
 - ・低血糖を起こしやすい次の人（食事が不規則な人。食事が十分に^と摂^とれていない人。激しい筋肉運動をしている人）。
 - ・^{かんせんしやう}感染症^{かんせんしやう}にかかっている人。
 - ・^{じんぞう}腎臓^{じんぞう}に軽いまたは中等度の障害のある人。

・肝臓に軽いまたは中等度の障害のある人。

・授乳中の人。

- この薬には一緒に使用する場合に注意が必要な薬や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

〈2型糖尿病、多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激に共通〉

主な症状	考えられる副作用など
頭が痛い、眠くなる、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	乳酸アシドーシス
お腹がすく、冷汗が出る、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	低血糖症状、低血糖
のどがかわく、体重が減る、立ったときにめまいやふらつきを感じる、めまい、疲れやすい、体に力が入らない、手足の筋肉が急にきゅっと縮んで痛くなる	脱水、脱水症状

〈多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激〉

主な症状	考えられる副作用など
お腹がパンパンになる感じがする、吐き気、体重が増える、尿の量が減る	卵巣過剰刺激症候群

〈2型糖尿病、多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激に共通〉

- 過度の飲酒を避けること。
 - 発熱、下痢、おうと、食事が十分にとれないなど体調がよくない（シックデイ）時には、脱水状態が疑われるため、いったん使用を中止し、医師に相談すること。
 - ヨード造影剤検査を受ける場合には、乳酸アシドーシスを起こすことがありますので、検査前はこの薬の使用が一時的に中止されます。また、ヨード造影剤検査後48時間はこの薬を使用しないでください。
 - 高齢の人：腎機能、肝機能等が低下していることが多く、また脱水症状を起こしやすい。75歳以上の高齢の人では、乳酸アシドーシスを起こしやすいので、注意すること。
 - 高所作業、自動車運転等：低血糖を起こすと事故につながりますので、特に注意してください。
- 〈多嚢胞性卵巣症候群における排卵誘発、多嚢胞性卵巣症候群の生殖補助医療における調節卵巣刺激〉
- 服用前少なくとも1ヵ月間及び治療期間中は基礎体温を必ず記録し、排卵の有無を確認してください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
お腹が痛い、水のような便が出る、泥のようなゆるい便が出る	下痢
吐き気、胃のあたりで焼け付くような感じがする、胃がムカムカして気持ち悪い	悪心
食欲がない	食欲不振

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状^{しょうじょう}、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師^{やくざいし}におたずねください。

この製品に対する一般的な事項^{じこう}に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害^{ひがい}救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害^{ひがい}が生じた場合に、医療費^{いりょうひ}や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細^{しょうさい}はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤^{こうがんざい}、免疫抑制剤^{めんえきよくせいざい}や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索^{けんさく}いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>